



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年11月9日

上場会社名 株式会社 アマダ 上場取引所 東  
コード番号 6113 URL <https://www.amada.co.jp>  
代表者（役職名） 代表取締役社長執行役員（氏名） 山梨 貴昭  
問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名） 三輪 和彦 (TEL) 0463-96-1111  
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月5日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)  
(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	187,051	10.4	27,272	14.5	28,430	16.9	19,862	16.1	19,759	16.2
2023年3月期第2四半期	169,403	19.4	23,812	35.6	24,326	29.9	17,103	28.8	17,001	29.1

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 37,691百万円(18.2%) 2023年3月期第2四半期 31,898百万円(135.9%)

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	57.15	—
2023年3月期第2四半期	48.90	—

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	668,454	529,636	525,075	78.6
2023年3月期	647,562	508,521	504,127	77.8

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	22.00	—	26.00	48.00
2024年3月期	—	25.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	32.00	57.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属 する当期利益	基本的1株当たり当期 利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	395,000	8.0	57,000	14.3	39,000	14.2	113.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期2Q	359,115,217株	2023年3月期	359,115,217株
2024年3月期2Q	16,537,149株	2023年3月期	11,458,462株
2024年3月期2Q	345,748,398株	2023年3月期2Q	347,659,131株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	8
(2) 要約四半期連結損益計算書	10
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	11
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	12
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	13
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報)	14
(重要な後発事象)	15
3. 補足情報	16
受注及び販売の状況	16

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループでは長期成長戦略「長期ビジョン2030」を掲げ、2023年5月に2025年までの中期3ヶ年計画「中期経営計画2025」を新たに策定し、公表しました。この中期経営計画では①売上収益4,000億円の必達と収益性の改善、②長期成長戦略への活動開始、③資本政策（株主還元）の実施、④E S G経営・体制強化の4つの経営戦略により、継続的な成長と企業価値の向上に取り組んでいます。

第2四半期連結累計期間における世界経済は、インフレ対応で急速に金融引き締めを行った結果、先行き不透明な状況が続いておりますが、各国政府によるクリーンエネルギーを中心とした産業構造の変化やサプライチェーン再構築にともなう企業誘致などの財政支援が進められております。このような環境下において、当社グループは、省電力化や省人化に対応した高生産性商品へのニーズを背景とした潤沢な受注残が調達環境の改善に伴う生産活動の正常化と相俟って、また円安の影響もあり、売上収益・営業利益・親会社の所有者に帰属する四半期利益のいずれも、第2四半期連結累計期間としては過去最高を更新しました。

売上収益は187,051百万円（前年同期比10.4%増）となり、このうち、国内は68,865百万円（前年同期比4.5%増）、海外は118,185百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

営業利益は、資材費や人件費が増加する中、販売価格の改善や操業度の向上などにより、27,272百万円（前年同期比14.5%増）となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益が19,759百万円（前年同期比16.2%増）となりました。

事業別・地域別の概況については、以下のとおりです。

(事業別売上収益、営業利益の状況)

事業別	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
金属加工機械事業					
売上収益	138,857	82.0	154,780	82.8	11.5
(板金部門)	(124,210)	(73.3)	(139,401)	(74.6)	(12.2)
(微細溶接部門)	(14,647)	(8.7)	(15,379)	(8.2)	(5.0)
(調整額)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
営業利益	19,616	—	23,042	—	17.5
金属工作機械事業					
売上収益	29,905	17.6	31,626	16.9	5.8
(切削・研削盤部門)	(20,034)	(11.8)	(22,016)	(11.8)	(9.9)
(プレス部門)	(9,871)	(5.8)	(9,610)	(5.1)	(△2.6)
(調整額)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
営業利益	3,711	—	3,758	—	1.3
その他(注)					
売上収益	640	0.4	644	0.3	0.7
営業利益	485	—	471	—	△2.9
調整額					
売上収益	—	—	—	—	—
営業利益	—	—	—	—	—
合計(連結)					
売上収益	169,403	100.0	187,051	100.0	10.4
営業利益	23,812	—	27,272	—	14.5

(注) その他は、遊休地の有効利用を目的としたショッピングセンター等の不動産賃貸事業等です。

## ① 金属加工機械事業

売上収益は154,780百万円（前年同期比11.5%増）、営業利益は23,042百万円（前年同期比17.5%増）となりました。

## &lt;板金部門&gt;

地 域	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	46,035	37.1	48,126	34.5	4.5
海 外	78,174	62.9	91,274	65.5	16.8
（北米）	(35,785)	(28.8)	(40,702)	(29.2)	(13.7)
（欧州）	(25,069)	(20.2)	(31,890)	(22.9)	(27.2)
（アジア他）	(17,319)	(13.9)	(18,681)	(13.4)	(7.9)
合 計	124,210	100.0	139,401	100.0	12.2

(注) 本表の地域別売上収益は、顧客の所在地別の売上収益です。（以下の表も同様。）

当第2四半期連結累計期間における板金部門の地域別の経営環境は以下のとおりです。

日本：半導体関連の需要回復の遅れはあるものの、物流倉庫や建設関連が引き続き好調であることから建築金属や建設設備・建機、各種産業機械関連業種が堅調に推移し、売上収益は48,126百万円（前年同期比4.5%増）となりました。

北米：インフラ投資や北米域内でのサプライチェーン再構築による需要の拡大を背景とした新規設備投資により、建築・産業機器・空調関連業種が好調であったことから、売上収益は40,702百万円（前年同期比13.7%増）となりました。

欧州：資材の調達難がボトルネックとなっていた現地生産機に対する代替機種の販売促進が奏功したこと及び、投資優遇措置を継続しているイギリスを中心に売上が伸長し、売上収益は31,890百万円（前年同期比27.2%増）となりました。

アジア他：景気後退局面にある中国の影響により、アジア・ASEAN各国は輸出の減少が続いているものの、台湾やインドを中心にインフラ関連への投資が堅調に推移し、売上収益は18,681百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

## &lt;微細溶接部門&gt;

地 域	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	2,557	17.5	3,086	20.1	20.7
海 外	12,089	82.5	12,292	79.9	1.7
(北米)	(3,543)	(24.2)	(3,766)	(24.5)	(6.3)
(欧州)	(2,754)	(18.8)	(3,188)	(20.7)	(15.8)
(アジア他)	(5,791)	(39.5)	(5,337)	(34.7)	(△7.8)
合 計	14,647	100.0	15,379	100.0	5.0

各国でEV自動車市場の成長が広がる中、電装品やモーター、バッテリーなどの加工に用いられるレーザー溶接機器が売上を牽引し、また、欧米では、医療機器分野においても好調に推移しました。

## ② 金属工作機械事業

売上収益は31,626百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益は3,758百万円（前年同期比1.3%増）となりました。

## &lt;切削・研削盤部門&gt;

地 域	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	8,673	43.3	9,471	43.0	9.2
海 外	11,360	56.7	12,545	57.0	10.4
合 計	20,034	100.0	22,016	100.0	9.9

国内では供給制約の改善から建築関連や産業機械・特殊機械装置、特殊車両を中心に切削マシンの売上が伸長し、欧米では、素材一次加工業種に対してバンドソーや超硬ブレードの販売が増加いたしました。

## &lt;プレス部門&gt;

地 域	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	8,027	81.3	7,541	78.5	△6.1
海 外	1,844	18.7	2,068	21.5	12.2
合 計	9,871	100.0	9,610	100.0	△2.6

国内では、主要取引先である自動車業界の昨年度後半の減産とEVシフトへの動向の見極めにより設備投資に慎重な面が見られたことから、減収となりました。海外では、中国においてEV関連向けにサーボプレスの導入が進み、売上が伸長しました。

なお、各部門別の状況を合算した主要地域の状況は以下のとおりです。

(地域別売上収益の状況)

地 域	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	65,927	38.9	68,865	36.8	4.5
海 外	103,476	61.1	118,185	63.2	14.2
(北米)	(44,776)	(26.4)	(50,504)	(27.0)	(12.8)
(欧州)	(31,299)	(18.5)	(38,988)	(20.9)	(24.6)
(アジア他)	(27,400)	(16.2)	(28,692)	(15.3)	(4.7)
合 計	169,403	100.0	187,051	100.0	10.4

## (2) 財政状態に関する説明

財政状態の概要及び分析は以下のとおりです。

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2023年9月30日)	増減
流動資産(百万円)	398,716	419,063	20,347
非流動資産(百万円)	248,846	249,390	544
総資産(百万円)	647,562	668,454	20,891
負債(百万円)	139,041	138,817	△224
資本(百万円)	508,521	529,636	21,115
親会社所有者帰属持分比率	77.8%	78.6%	0.8%pt

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ20,891百万円増加し、668,454百万円となりました。流動資産は、主に棚卸資産の増加により、20,347百万円増加の419,063百万円となり、非流動資産は主に設備投資による有形固定資産の増加等により、544百万円増加の249,390百万円となりました。

負債は主に営業債務及びその他の債務の減少等により、前連結会計年度末と比べ224百万円減少の138,817百万円となりました。また資本については、利益剰余金の増加や円安による在外営業活動体の換算差額の増加により、21,115百万円増加の529,636百万円となり、これらの結果、親会社所有者帰属持分比率は前連結会計年度末と比べ77.8%から78.6%と0.8%pt増加しました。

連結キャッシュ・フローの区分別状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローの主な増加要因は、税引前四半期利益28,430百万円、減価償却費及び償却費9,169百万円、主な減少要因は棚卸資産の増加14,234百万円、法人所得税の支払額13,368百万円でした。その結果、8,494百万円の収入(前年同期比1,836百万円の収入増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローの主な減少要因は、有形固定資産・無形資産の取得による支出6,620百万円でした。その結果、9,259百万円の支出(前年同期比3,049百万円の支出減)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローの主な減少要因は配当金の支払額9,020百万円、自己株式の取得による支出7,349百万円でした。その結果、14,441百万円の支出(前年同期比3,810百万円の支出増)となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べ15,328百万円減の83,228百万円となりました。



## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績動向を踏まえ、2023年5月12日に公表しました通期の業績予想値を修正しております。詳細につきましては、本日公表しました「通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

予想の前提となる第3四半期連結会計期間以降の主要為替レートにつきましては、1 USドル=135.00円、1 ユーロ=145.00円を想定しており、通期の平均レートは1 USドル=138.00円、1 ユーロ=149.19円となります。

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	375,000	50,000	34,500	99.24
今回修正予想 (B)	395,000	57,000	39,000	113.84
増減額 (B-A)	20,000	7,000	4,500	—
増減率 (%)	5.3	14.0	13.0	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	365,687	49,867	34,158	98.25

なお、上記の予想数値は、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によって変動する可能性があります。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2023年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	98,556	83,228
営業債権及びその他の債権	130,319	135,585
棚卸資産	134,536	157,161
その他の金融資産	24,937	32,479
その他の流動資産	10,367	10,608
流動資産合計	398,716	419,063
非流動資産		
有形固定資産	176,668	180,417
のれん	6,426	6,704
無形資産	11,810	12,082
持分法で会計処理されている 投資	702	835
その他の金融資産	32,656	27,918
繰延税金資産	11,124	11,862
その他の非流動資産	9,457	9,568
非流動資産合計	248,846	249,390
資産合計	647,562	668,454

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2023年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	62,972	59,062
借入金	4,657	9,389
未払法人所得税	10,595	7,239
その他の金融負債	3,355	4,167
引当金	1,877	2,038
その他の流動負債	37,555	39,031
流動負債合計	121,013	120,928
非流動負債		
借入金	667	249
その他の金融負債	10,300	10,496
退職給付に係る負債	3,058	3,223
引当金	7	7
繰延税金負債	933	935
その他の非流動負債	3,061	2,976
非流動負債合計	18,028	17,888
負債合計	139,041	138,817
資本		
資本金	54,768	54,768
資本剰余金	143,883	143,883
利益剰余金	288,300	299,020
自己株式	△12,099	△19,448
その他の資本の構成要素	29,273	46,851
親会社の所有者に帰属する 持分合計	504,127	525,075
非支配持分	4,393	4,561
資本合計	508,521	529,636
負債及び資本合計	647,562	668,454

## (2) 要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	169,403	187,051
売上原価	△95,323	△103,574
売上総利益	74,080	83,477
販売費及び一般管理費	△50,944	△56,477
その他の収益	866	667
その他の費用	△189	△394
営業利益	23,812	27,272
金融収益	4,349	4,537
金融費用	△3,975	△3,519
持分法による投資利益	139	139
税引前四半期利益	24,326	28,430
法人所得税費用	△7,223	△8,568
四半期利益	17,103	19,862
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	17,001	19,759
非支配持分	101	102
四半期利益	17,103	19,862
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	48.90	57.15
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

## (3) 要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益	17,103	19,862
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	△2,009	△438
項目合計	△2,009	△438
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	16,798	18,259
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する負債性金融資産	△6	1
持分法によるその他の包括利益	13	6
項目合計	16,804	18,267
その他の包括利益合計	14,795	17,829
四半期包括利益	31,898	37,691
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	31,515	37,336
非支配持分	383	354
四半期包括利益	31,898	37,691

## (4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分									非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計		
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額	持分法によるその他の包括利益	合計			
2022年4月1日残高	54,768	143,883	269,067	△12,095	6,101	18,052	9	24,164	479,788	4,246	484,034
四半期利益	—	—	17,001	—	—	—	—	—	17,001	101	17,103
その他の包括利益	—	—	—	—	△2,016	16,516	13	14,513	14,513	281	14,795
四半期包括利益	—	—	17,001	—	△2,016	16,516	13	14,513	31,515	383	31,898
配当金	—	—	△7,300	—	—	—	—	—	△7,300	△202	△7,503
自己株式の取得	—	—	—	△1	—	—	—	—	△1	—	△1
自己株式の処分	—	0	—	0	—	—	—	—	0	—	0
所有者との取引額等合計	—	0	△7,300	△1	—	—	—	—	△7,302	△202	△7,504
2022年9月30日残高	54,768	143,883	278,768	△12,097	4,085	34,569	23	38,677	504,001	4,426	508,428

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分									非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計		
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額	持分法によるその他の包括利益	合計			
2023年4月1日残高	54,768	143,883	288,300	△12,099	1,378	27,881	13	29,273	504,127	4,393	508,521
四半期利益	—	—	19,759	—	—	—	—	—	19,759	102	19,862
その他の包括利益	—	—	—	—	△435	18,006	6	17,577	17,577	251	17,829
四半期包括利益	—	—	19,759	—	△435	18,006	6	17,577	37,336	354	37,691
配当金	—	—	△9,039	—	—	—	—	—	△9,039	△186	△9,225
自己株式の取得	—	—	—	△7,349	—	—	—	—	△7,349	—	△7,349
自己株式の処分	—	0	—	0	—	—	—	—	0	—	0
所有者との取引額等合計	—	0	△9,039	△7,349	—	—	—	—	△16,388	△186	△16,575
2023年9月30日残高	54,768	143,883	299,020	△19,448	943	45,887	20	46,851	525,075	4,561	529,636

## (5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	24,326	28,430
減価償却費及び償却費	8,720	9,169
金融収益及び金融費用	3,272	2,832
持分法による投資利益	△139	△139
固定資産除売却損益	62	△14
棚卸資産の増減	△17,698	△14,234
営業債権及びその他の債権の増減	3,404	3,589
営業債務及びその他の債務の増減	△2,778	△5,118
退職給付に係る負債の増減	36	△143
引当金の増減	64	21
その他	△3,582	△2,991
小計	15,688	21,402
利息の受取額	380	570
配当金の受取額	75	29
利息の支払額	△106	△138
法人所得税の支払額	△9,379	△13,368
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,658	8,494
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額	△4,077	△3,009
有価証券の取得による支出	△19,000	△9,000
有価証券の売却及び償還による収入	14,000	5,500
投資有価証券の売却及び償還による収入	7,566	3,585
有形固定資産の取得による支出	△9,292	△4,249
有形固定資産の売却による収入	614	141
無形資産の取得による支出	△2,017	△2,371
その他	△103	143
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,309	△9,259
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	1,058
短期借入れの返済による支出	△109	△342
短期借入金の純増減額	△576	4,187
長期借入れによる収入	18	—
長期借入れの返済による支出	△1,339	△1,417
リース負債の返済による支出	△1,133	△1,372
自己株式の取得による支出	△1	△7,349
配当金の支払額	△7,286	△9,020
非支配持分への配当金の支払額	△202	△186
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,630	△14,441
現金及び現金同等物に係る換算差額	257	△121
現金及び現金同等物の増減額	△16,023	△15,328
現金及び現金同等物の期首残高	106,791	98,556
現金及び現金同等物の四半期末残高	90,767	83,228

## (6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	金属加工 機械	金属工作 機械	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
売上収益						
外部顧客からの売上収益	138,857	29,905	640	169,403	—	169,403
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—
合計	138,857	29,905	640	169,403	—	169,403
セグメント利益	19,616	3,711	485	23,812	—	23,812
金融収益						4,349
金融費用						△3,975
持分法による投資利益						139
税引前四半期利益						24,326

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	金属加工 機械	金属工作 機械	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
売上収益						
外部顧客からの売上収益	154,780	31,626	644	187,051	—	187,051
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—
合計	154,780	31,626	644	187,051	—	187,051
セグメント利益	23,042	3,758	471	27,272	—	27,272
金融収益						4,537
金融費用						△3,519
持分法による投資利益						139
税引前四半期利益						28,430

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、営業利益と調整を行っております。



(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2023年11月9日開催の取締役会において、2024年4月1日を効力発生日(予定)として、当社を吸収合併存続会社、当社の完全子会社である株式会社アマダウエルドテックを吸収合併消滅会社とする吸収合併を行うことを決議し、同日付で合併契約を締結いたしました。

取引の概要

(1) 合併の目的

当社は、2013年3月にミヤチテクノス株式会社(現 株式会社アマダウエルドテック)の株式を公開買付けにより取得し、当社グループの傘下に収めました。以後、当社の溶接部門及びグループ内の各社と連携しながら、レーザー溶接機器をはじめとする微細溶接・加工ソリューションを提供し、事業拡大を進めてまいりました。

この度、グループ内のレーザー技術を結集し、新領域への展開を含めたレーザー・溶接事業の更なる拡大を進めるには、当社に事業統合することが必要と判断したため、同社を吸収合併することといたしました。

(2) 被合併企業の名称及び事業の内容

被合併企業の名称： 株式会社アマダウエルドテック

事業の内容： 金属加工機械(微細溶接商品)の開発、製造、販売、サービス

(3) 合併の日程

合併承認取締役会	2023年11月9日
合併契約締結	2023年11月9日
合併予定日(効力発生日)	2024年4月1日(予定)

(4) 合併の方式

当社を存続会社とし、株式会社アマダウエルドテックを消滅会社とする吸収合併方式

(5) 合併後企業の名称

株式会社アマダ

(6) 業績に与える影響

本合併は、当社の完全子会社との合併であるため、連結業績に与える影響は軽微です。

## 3. 補足情報

## 受注及び販売の状況

## 1. 受注状況

部門別	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)				当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)			
	受注高		受注残高		受注高		受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
板金部門	150,505	73.3	142,275	77.8	137,964	74.7	135,859	76.4
微細溶接部門	17,301	8.5	13,302	7.3	16,222	8.8	15,583	8.7
切削・研削盤部門	25,256	12.3	15,493	8.5	20,183	11.0	16,192	9.1
プレス部門	11,507	5.6	11,743	6.4	9,625	5.2	10,278	5.8
その他	640	0.3	—	—	644	0.3	—	—
合計	205,210	100.0	182,814	100.0	184,639	100.0	177,913	100.0

## 2. 販売実績

部門別	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
板金部門	124,210	73.3	139,401	74.6
微細溶接部門	14,647	8.7	15,379	8.2
切削・研削盤部門	20,034	11.8	22,016	11.8
プレス部門	9,871	5.8	9,610	5.1
その他	640	0.4	644	0.3
合計	169,403	100.0	187,051	100.0